



かながわワイド

浜崎原賀塚倉沢原崎子浦野木和原名間柄瀨山川... 横川相模須賀倉沢原崎子浦野木和原名間柄瀨山川...

自動運転バス運行開始

神奈中とあすからキャンパス内で 慶大連携



慶大SFCで運行を開始する自動運転によるシャトルバス(神奈川中央交通提供)

藤沢

次世代移動サービスの実現へ... 藤沢市の慶応大学SFC(湘南藤沢キャンパス)で自動運転によるシャトルバスの運行が12日から始まる。

横浜

神奈川からNOWAR... 世界紛争と難民をテーマにした写真展とドキュメンタリー映画の上映会が21〜29日、みどりアートパーク(横浜)の緑区市民文化センター、ア...

自動運転によるシャトルバスは定員26人で、看護医療学部ゾーンと本館ゾーンを結ぶ。今回始まるレベル2の自動運転は人の運転を高度に支援する仕組みで、衛星測位システムと光による検知と測距を組み合わせて自己位置を推定。高精度地図の車線情報、自己位置情報に基づき決められた経路と車線を維持し走行する。



ウクライナのオデッサを午前6時に出発してルーマニアに避難した2歳のマークくん(右)=3月1日撮影(©UNICEF/UN0599591/Moldovan)

4回目接種 来月から 高齢者、基礎疾患ある市民に

新型コロナウイルスの4回目接種券を26日から発送すると発表された。対象は3回目の接種を終えて5カ月以上経過した60歳以上の高齢者と基礎疾患のある18歳以上の市民。

三浦市議会 藤田氏の威圧 藤田昇氏(公明・みづから)に威圧的な発言をされたとして陳情者が調査請求した。

盛り土崩落の兆候把握

大規模盛り土造成地の崩落の兆候を早期に把握するため、川崎市と民間企業などが共同研究を始める。衛星システムを利用した既存の測量技術に応用し、新たなシステムの構築を目指す。

研究に活用する全球測位衛星システム(GNSS)は、土地の測量などに用いられ、専用機械を使って観測地点の位置座標を計算できる。この技術を活用し、造成地を透過観察することで、地表のわずかな変動も把握できる可能性がある。



建造物の屋上に設置された観測設備 =川崎市高津区(同市提供)

衛星活用、「リスク軽減に」

「GNSSを使えば絶対的な位置が分かり、わずかな変動も把握できる。この技術を防災に生かしたい」と日豊の植田伸一社...

小林直樹氏 「市民が陳情」 制、妨害した

横 早坂 重幸氏(社) 5日死去